

平成26年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔25〕東京都台東区立くらまえ高齢者在宅サービスセンター					
指定管理者の名称	社会福祉法人東京援護協会	指定期間	H26.4.1 ~ H31.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	老人福祉部門〔特別養護老人ホーム(3)、ケアハウス(1)、高齢者在宅サービスセンター(6)、居宅介護支援事業所(6)、地域包括支援センター(3)、訪問介護事業所(1)〕他					
(2)類似施設の管理実績	高齢者在宅サービスセンター 5 施設					
(3)経営状況	(25年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入5,192,574,878円,歳出5,229,509,662円,収支差額 36,934,784円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区蔵前2-11-7					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日~3日を除く)8時30分~17時15分					
(5)規模	延べ床面積 3,937.96㎡のうち574.55㎡ 鉄筋コンクリート造地上7階地下2階のうち6階の一部					
(6)人員体制	13名 内訳...次長(1)、相談員(1)、介護職員(常勤5、非常勤4)、看護職員(常勤1、非常勤1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)、介護予防通所介護(送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)(定員30名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算	委託料	10,000,000	9,972,700	9,643,000	9,643,000	9,643,000
	利用料金収入	73,199,000	80,973,000	75,464,000	71,072,000	86,254,000
	その他収入	3,665,000	3,364,300	2,499,000	8,979,000	1,790,000
	管理経費	86,864,000	94,310,000	87,606,000	89,694,000	97,687,000
決算	委託料	10,000,000	9,943,050	9,643,000	9,643,000	9,643,000
	利用料金収入	74,612,117	74,567,297	81,262,985	81,656,424	80,996,806
	その他収入	1,876,444	12,220,124	2,301,918	1,936,281	0
	管理経費	85,207,780	89,221,523	90,052,132	89,306,386	106,683,564
	収支	1,280,781	7,508,948	3,155,771	3,929,319	-16,043,758
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	
開館日数	日	311	312	309	310	
定員	人	30	30	30	30	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(27年度)	23年度	24年度	25年度	
利用率	%	88.0	88.0	83.9	83.8	
利用者数	人	8,200	8,238	7,775	7,796	

7. 平成25年度評価結果に対する現在までの取組み

継続してレクリエーションプログラム（カラオケ、手芸等）の充実を図るとともに、介護度の重い利用者や医療処置の必要な利用者を積極的に受け入れるなど、利用者ニーズに応じたサービスの提供に努め、利用率向上に取り組んでいる。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.1]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(g)自主事業の成果 [-]	(h)個人情報保護 [2]
	(b)サービス水準 [2]	(i)緊急時対応 [3]	(j)警備・防犯体制 [2]	
	(c)職員配置 [2]			
	(d)職員研修 [2]			
	(e)案内・接遇 [2]			
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]
	(b)備品の管理 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]		
	(c)清掃・衛生管理 [2]			
	(d)施設の修繕 [2]			
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]	
	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]			
	(c)利用者数の目標達成 [2]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]	
	(b)管理経費の効率化 [2]			

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	レクリエーションプログラムの充実、介護度の重い利用者等の受け入れに積極的に取り組んでいる。浅草消防署の自衛消防コンクールでは、最優秀賞を受賞するなど、防災に対する意識も高い。
(2)施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理については、全体的に適切に行われており、施設の老朽化に伴う不具合や故障についても、迅速な対応により安全確保に努めている。
(3)利用者の満足度	A	満足度調査の結果は概ね良好である。高校生ボランティアを含む地域ボランティアの受け入れや地元町会行事への参加など地域との連携も積極的に図られている。
(4)収入支出	A	運営資金借入金の償還等に伴い、単年度収支ではマイナスを計上しているものの、前年度末の資金残高より補填されており、適切な予算管理がなされている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	全体的に適切な運営が行われており、防災に対する意識も高い。満足度調査の結果も概ね良好であり、利用者ニーズに応じたサービスの提供に努めている。
-----------	--

11. 平成26年度評価結果に対する今後の対応

介護度の重い利用者や医療処置の必要な利用者を積極的に受け入れるなど、利用者ニーズに応じたサービスの提供に努めており、今後も継続してサービスの充実を図っていくとともに、利用率の維持に努めていく。